

岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画に関する

## 要請書

令和4年1月17日

教育委員会 教育長 大下 達哉 殿

岸和田市天神山校区連合会  
岸和田市天神山地区市民協議会

標記の件につきまして、早急に対応をしていただきたく、下記の通りお願い申し上げます。

### 5. 要請の内容

現在、岸和田市教育委員会において策定されている「岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画（第1期）（案）」の、7項「適正化の具体的内容」の（2）葛城の谷地域①（仮称）葛城小中一貫校の設置計画について、天神山校区連合会並びに天神山地区市民協議会は反対することを表明し、計画の白紙撤回を要請します。

### 6. 要請の理由

昭和54年（1979年）に近代的住宅として、小学校・幼稚園がある天神山町1丁目～3丁目の町が誕生しました。

天神山小学校・幼稚園は、岸和田市24校区の中で一番安全な通学路が確保されていると自負しています。

岸和田市内で最も新しい町であることから「だんじり」が無い中でも、夏祭りや体育祭など我が町特有の行事を通じて地域のコミュニティを形成し、住民間の交流・親睦を図ってきました。

今回の計画案である「小中一貫校」は、天神山小学校廃校につながり、子育て世代の流出を加速させる上に少子高齢化に拍車をかけると共に、地域コミュニティの活動拠点並びに災害時の避難場所も失い、将来的に天神山地区は衰退するものと考え、本計画案に反対し計画の白紙撤回を要請します。

最後に、我々は岸和田市が他市から移住したくなるような魅力ある街づくりに向けた施策を合わせて要請します。

